

TAIYO FUWA

Yuyang Gao

and virtuosic fusion of jazz and hip-hop. Born in 2005, this Hong Kong-born artist won Outstanding Student Prize at "Essentially Ellington" praised by Wynton Marsalis. Now a rare Japanese Presidential Scholar at Harvard he fuses jazz tradition with modern rhythm to connect the world.




Albin Sundström

is a Stockholm-born bassist and composer. Hailed as a "wonderchild" he toured Europe in his teens with international artists. A Berklee full-scholarship recipient, he performed with legends like Earl Fick, creating a deep artistic connection through jazz improvisation.

Gilberto Moretti-Hamilton

is a NYC pianist and composer. Trained at Juillard Pre-College under Gustavo Dudamel, he has played Carnegie Hall and Jazz at Lincoln Center, performing with icons like The Fuller and Mark Whitfield.

Don't miss out! Visit the official event site  for full details. >>> <https://taiyofuwa.com/2026sum>

Cycle Sounds

JAZZ Quartet

IGNITION

ここにあなたの知るJAZZは存在しない

世界が認めた才能ボストンより襲来

本場アメリカ最前線のバークリーサウンドがついに日本上陸

圧倒的なテクニックと、抑えきれない若き本能が交差する点火式

一音ごとに塗り替えられる、未体験のライブ・セッション

この「原点」を目撃せよ！聞き逃せば、一生の後悔！！

CAMPFIRE



クラファン実施中
今後の活動の応援
をお願いします！

2026
7月4日(土)

¥3,000
全席自由

バロー文化ホール 小ホール

1st 開場 13:30 開演 14:00

2nd 開場 18:30 開演 19:00

Special Thanks ☆ はら内科クリニック (多治見市大畑町)

チケット販売
お問い合わせ info@taiyofuwa.com 090-1830-4954

バロー文化ホール
チケット販売窓口 0572-23-2600

IGNITION 2026 : その全貌とチケット予約は、上部 QR コードの特設サイトにて！ (<https://taiyofuwa.com/2026sum>)

Taiyo Fuwa

Tenor Saxophone & Tap Dance

2005年ハワイ州ホノルル生まれ、中学卒業までを岐阜県多治見市で過ごす。5歳でタップダンス、6歳でサクソスを手にし、名古屋の Little Hills Jazz Orchestra にて即興表現の礎を築く。中学卒業後に単身渡米。米国の名門 Roosevelt High School 在学中、全米最高峰のジャズ大会「Essentially Ellington」にて2年連続最優秀賞を受賞。ソロ演奏は、審査員を務めた Wynton Marsalis から「卓越した感性」と最高級の評価を受けた。

現在は Berklee College of Music に、日本人史上2人目となる学長賞 (Presidential Scholarship / 全額特待生) を得て在学中。George Garzone や Mike Tucker らに師事し、高度な理論と伝統、現代的な独創性の融合を深く追求している。国内でも名古屋能楽堂や Bリーグ公式戦での演奏など、ジャンルを超越した活動を展開。

「音楽を通じて、人と人とが手を取り合える世界を」という信条を胸に、己を律し、音とリズムが生み出す対話の可能性を世界へ発信し続ける。次世代のジャズを担う新たな才能として、その飛躍に期待が寄せられている。



Yuyang Gao

Piano

13年にわたりクラシックピアノに没頭し、浜松国際ピアノアカデミーコンクール等、数々の国際舞台で上位入賞を果たす。強固なテクニックと透明感のあるタッチを土台に、現在はジャズの即興性を融合させた独自のスタイルを確立。Brad Mehldau や Fred Hersch らに師事し、対位法的な語法と叙情性を深化させている。John Coltrane の難曲「Countdown」を革新的に解釈するなど、ソロ・ピアノにおける新

たな構造的可能性を追求し続ける。

また、中国屈指の若手ライターとしての顔も持ち、哲学や精神分析学に精通。その学術的知見は New York University (NYU) 系の学術誌で評価されるほど高く、音と構造に対する独創的な視点の源泉となっている。文学と即興を融合させる「Poetry on Jazz」を提唱し、上海や日本を経て、現在はボストンを拠点に国際的な活動を展開。

音楽と学問の境界を自在に往来するその多角的なアプローチは、ジャズの新たな地平を切り拓く存在として各界から注視されている。

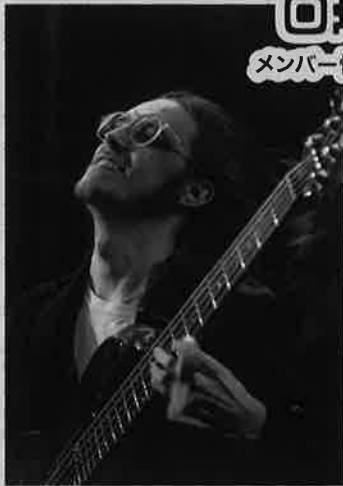


Must-Check!



メンバー情報はこちら

スウェーデン・ストックホルム出身、米国を拠点に活動するベーシスト兼コンポーザー。10代より欧州全土でツアーを経験し、プロダクション・カンパニー「ZKWNZ」から「神童 (Wonderchild)」と評されるなど、早くから国際的な注目を集める。16歳で Björn Lycklig のライブアルバム録音に参加後、Berklee College of Music へ全額奨学金 (Full Tuition Scholarship) を得て進学。現在は、David Bowie のギタリストとして知られる Earl Slick らレジェンド級の奏者から、Maya Leibowitz ら新鋭まで、幅広いプロジェクトのボトムを支えている。入学初年度には、Danilo Pérez が率いる学内の最精鋭プログラム「Berklee Global Jazz Institute」に入選。ジャズの即興演奏を、奏者と観客の深い繋がりを築くための「対話の道具」と捉え、本質的なコミュニケーションを追求している。卓越した技術と北欧の感性を融合させ、音楽を通じた精神的紐帯を生み出すその姿勢は、次世代のアンサンブルを牽引する柱として高く評価されている。



ニューヨーク出身の、新進気鋭のドラマー / マルチ・インストゥルメンタリスト。カリブとイタリアにルーツを持つ音楽一家に育ち、深いスウィング感と洗練されたタッチ、そして現代的なエッジを融合させたスタイルを持つ。伝統を重んじながらも、常に新たなサウンドとグルーブを探索し続ける、次世代を担う表現者である。

これまでに、ベーシストの Lonnie Plaxico や Matt Garrison、サクソ奏者の Tia Fuler、ギタリストの Mark Whitfield といった第一線のアーティストと共演。その才能は、Carnegie Hall、Jazz at Lincoln Center、Walt Disney Concert Hall、といった世界屈指の主要ステージでも高く評価されてきた。リズムへの情熱に加え、The Juilliard School (ジュリアード音楽院) のプリ・カレッジにてクラシック・パーカッションニストとしての研鑽を積み、世界的な指揮者 Gustavo Dudamel との共演経験も持つなど、その音楽的基盤は極めて強固である。

Albin Sundström

Bass

Gilberto Moretti-Hamilton

Drums

Cycle Sounds IGNITION

'26 7月4日 (土)

バロー文化ホール 小ホール

1st. 開場 13:30 開演 14:00

2nd. 開場 18:30 開演 19:00

チケット ¥3,000 【全席自由】

チケット販売
お問い合わせ info@taiyofuwa.com
090-1830-4954

バロー文化ホール
チケット販売窓口 0572-23-2600

協賛：はら内科クリニック

バロー文化ホール
(多治見市文化会館)
多治見市十九町 2-8
TEL: 0572-23-2600

